

第1回交通バリアフリー推進懇談会（平成18年7月29日）

1) 開催概要

日 時：平成18年7月29日（土）午前9時30分～午前11時30分

場 所：中根住区センター、緑が丘駅周辺

出席者：24名（一般参加者9名、東急電鉄3名、目黒区職員9名、コンサルタント3名）

2) プログラム

1. 開会あいさつ（目黒区都市計画課 小日向課長）
2. 今日の説明（生態空間研究所 黒井）
3. グループづくり
4. 点検まち歩き
5. 点検マップの作成
6. 作成した点検マップの発表
7. 連絡事項
8. 閉会のあいさつ（目黒区都市計画課 小日向課長）

3) 点検コース

Aコース：呑川緑道～緑が丘自治会館～九品仏川緑道～緑が丘駅～商店街

Bコース：呑川緑道～緑が丘3丁目～緑が丘駅～バス通り

4) 懇談会の内容

- ・緑が丘駅周辺を2コースに分けて、バリアフリーの視点から点検を実施。
- ・参加者に車椅子に乗っていただき、段差や勾配、路面の凹凸などの状況を確認。
- ・まち歩きを終えた後、会場においてコース別に点検マップを作成。
（良い所＝緑シール・青付箋紙、改善が必要な所＝赤シール・ピンク付箋紙）
- ・最後に、各コースの担当者（コンサルタント）がマップの概要を発表。
- ・なお、当日意見を述べられなかった点については、「バリアフリー点検レポート・シート」に記入していただき、後日回収することとした。

5) 当日の様子



6) バリアフリー点検まち歩きのとまとめ

Aコース

参加者 12 名（一般参加者：4 名、東急電鉄：2 名、区職員 5 名、コンサルタント 1 名）

【Aコースの特徴】

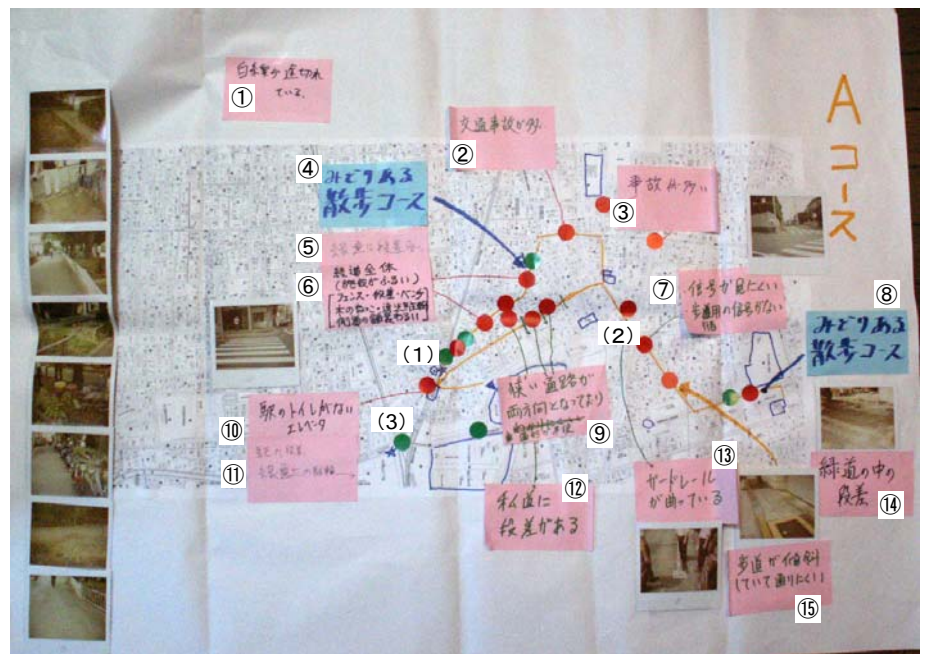
- ・ 緑が丘自治会館前から緑が丘小学校方向へ向かい、九品仏川緑道、商店街を回るコースで、比較的交通量は少ない。
- ・ 緑が丘交番前の交差点は 6 差路になっており、地区内でも交通量が多い場所である。

【Aコースの課題】

- ・ 九品仏川緑道は、柵やベンチの劣化・損傷、雨による土砂の流出、これにともなうコンクリート部分の段差の発生など、全般的な改善が望まれる状況となっている。
- ・ 商店街は 10 年ほど前から、店舗から住宅（従前商店主が居住）への更新が目立っているものの、商品のはみ出しが見られる。
- ・ 緑が丘交番前の 6 差路は歩行者用の信号現示が認識しにくい状況である。

【Aコースの点検内容】

- ①白線が途切れている
- ②交通事故が多い
- ③事故が多い
- ④みどりある散歩コース
- ⑤緑道に段差が多い
- ⑥緑道全体(施設が古い、フェンス・段差・ベンチ・木の根っこ・違法駐輪・側道の舗装悪い)
- ⑦信号が見にくい、歩行者用の信号が無い
- ⑧みどりある散歩コース
- ⑨狭い通路が両方向となっており通行が不便
- ⑩駅にトイレ、エレベーターがない
- ⑪駅の段差、緑道上の駐輪
- ⑫私道に段差がある



- ⑬ガードレールが曲がっている
- ⑭緑道の中の段差
- ⑮歩道が傾斜していて通りにくい

※付箋紙記入以外のもの

- (1) 路上駐車が多い、陶製のベンチが汚い
- (2) バイクあり

- (3) ベンチがボロボロである

Bコース

参加者：10名（一般参加者：4名、東急電鉄：1名、区職員4名、コンサルタント1名）

【Bコースの特徴】

- ・散歩コースとして最適な呑川緑道が駅付近まで続いている。
- ・鉄道により、呑川緑道（地下で連絡）、九品仏川緑道が分断されている。

【Bコースの課題】

- ・呑川緑道は、バリアフリー化されている部分もあるが、対応できていない部分も多い。
- ・呑川緑道の地下通路は車椅子が通れず、迂回ルートは踏み切りは車椅子の車輪が挟まって動けなくなる可能性がある。
- ・バス通りは見通しが悪いにもかかわらず、標識も緑で隠れており、車がスピードを出して通過する。一方で、歩道は整備されていない。
- ・全体的にアスファルト舗装の路面損傷が目立つ。

【Bコースの点検内容】

- ①点字ブロック不備、舗装に凸凹がある（彎曲している）
 - ②バス通りは交通量が多く路側帯も狭いため危険
 - ③緑道内の段差（スムーズに行き来できない）
 - ④駐車車両が多く歩きづらい
 - ⑤踏切を渡った先の交差点（目黒線南側）は車両が多く危険
 - ⑥舗装が悪い（緑道沿い）
 - ⑦交差点の点字ブロック舗装（なし）
 - ⑧トイレをつかって欲しい
 - ⑨九品仏川緑道をつなげて欲しい
 - ⑩排水処理をして欲しい
 - ⑪歩道内に段差が多く歩きにくい
 - ⑫橋が欲しい（東工大への避難のため）
 - ⑬目黒線地下通路は便利
 - ⑭放置自転車が多い
 - ⑮駅、ラッチの段差、エレベーターの設置希望
- ※付箋紙記入以外のもの
- (1) 段差解消してあるが、勾配がきつくて、車椅子の足置きがぶつかる
 - (2) 防災倉庫出入り口がスロープになっていない（資材搬入が大変）
 - (3) 舗装がはがれている
 - (4) 路面勾配がきつく歩きにくい、大雨のとき路面冠水をする

